

# キャリア教育だより

キャリア教育だよりでは、「保護者の皆様へ・お知らせ」、「進路学習」、「キャリアメンタリング」「アフターケア」、「教職員施設見学」、「地域との連絡・報告」、「地域の施設情報」についてお知らせします。気になる情報等がありましたら、担任を通じて、支援部までお気軽にお問合せください。

## 1 保護者の皆様へ・お知らせ

### 副籍交流

今年度は直接交流25件、間接交流21件の希望をいただき、スタートしました。

お子さんの実態やご希望に応じて副籍交流を行っているため、ペースや内容はそれぞれですが、挨拶訪問や打ち合わせを行い、交流を始めています。9月末には副籍交流を行っている全ての児童・生徒の「副籍制度に基づく交流及び共同学習実施計画書」が完成できるよう進めています。完成しましたら保護者の皆様にもお渡ししますのでご確認ください。

直接交流の実施後には「副籍直接交流活動記録票」の記入をお願いしています。交流の内容やお子さんの様子をぜひお知らせください。お困りのこと等ありましたら、学校間で調整することもできますので、お知らせください。本校の児童・生徒にとっても、地域指定校の児童・生徒にとっても良い関わりの機会となるようにしていきます。



### 支援会議

お子さん本人と、保護者に出席していただき、葛飾区役所にて実施しました。

葛飾区障害福祉課の相談係、援護係、地区担当者、また相談支援事業所の方にも出席していただきました。以下は質問した内容の一例です。

- ・卒業後の支援はどうなる？
- ・いざという時、子供を預かってくれる場所は？
- ・移動支援はどのように利用するの？
- ・支援に関わる手続きはどうやって進めればいいのか？

日頃、気になることを聞くことができたよい機会となりました。



### 関係機関訪問

今年度も関係機関訪問への御協力をいただき、ありがとうございました。医療機関や療育機関に訪問させていただく機会は、教員にとっても、とても勉強になります。学校での様子をお伝えできたことで、関係機関の先生方とも支援の方法を含め、連携を深めることができました。今後の教育活動に反映させていただきます。

## 2 小学部1年生 進路学習

### 身近な人の仕事を学ぼう

**「経営企画室、校長室の探検を通して、身近な人たちの仕事を知る」ことをねらい、学習を行いました。**

7月9日に進路学習で、学校探検を行い「校長室」「経営企画室」を訪問し、「1年生新聞」を届けました。

校長室では、校長先生・副校長先生から話を聞き、「掛かってきた電話を受ける」という体験をしました。児童みんな目を輝かせながら電話を受けていました。学習を通して、学校ではみんなのためにいろいろな仕事をしてくださる方がいることを知りました。さらに学校のことを知ることができました。

### 校長室



### 経営企画室



## 3 小学部4年生 進路学習

### 給食室の仕事を知ろう

**「給食室の仕事を具体的に知り、身近な人たちの仕事に対する理解を深める」ことをねらい、学習を行いました。**

7月2日、9日、16日の3週に渡って給食について学びました。第1回は、栄養士から、「給食室や調理員の仕事について」話を聞きました。第2回は、実際に給食室で使われている調理道具を触りました。器具の大きさと重さにみんなビックリした様子でした。衛生面にも気を付けながら給食を作っていることを知り、とても大変な仕事であることを実感しました。第3回は、栄養士と調理員に日頃の感謝の気持ちを込めてお礼状を作成し、届けに行きました。

### 給食室



## 4 中学部 進路学習

### 清掃業務について学ぼう

**「清掃業務の仕事を見て、職業への関心を高めることや、働く事へのイメージをもつこと。身のまわりや自分の生活エリアをきれいにすることにより達成感や社会性を高める。」ことを目標に取り組みました。**

就業技術科のビルメンテナンスコースの教員から清掃についての指導を受けた後に、スクールバス玄関の窓拭きを行いました。窓拭きでは、就業技術科の生徒と共に学習を行いました。就業技術科の生徒から、優しく教わりながら、スクイージーとタオルを使い、窓をきれいに拭くことができました。



## 5 キャリアメンタリング

6月13日（木）、虎ノ門ヒルズ内にある、ゴールドマン・サックス証券株式会社に都内の肢体不自由特別支援学校の2年生の生徒が集まり、キャリアメンタリングが実施されました。

キャリアメンタリングは、ゴールドマン・サックス証券株式会社の社会貢献の一環として「公益社団法人 ジュニア・アチーブメント日本」が運営するプログラムです。

本校の高等部2年生の準ずる教育課程の生徒1名も参加し、社会人としてのマナーや面接のやり方などを指導していただきました。生徒が事前に記入した「自己アピールカード」を使用して、社員の方と模擬面接を実施しました。「言葉はなるべく短めに簡潔にすると伝わりやすい」、「今取り組んでいることなどを話すときは、具体的に数値を入れながら分かるとうまい」といったアドバイスをいただきました。

今回のプログラムで学んだことを、今後の進路に向けた取り組みに生かしていきましょう。



## 6 アフターケア

本校では高等部を卒業後の3年間、アフターケアを実施しています。

アフターケアでは、学校が進路先や御家庭と連携をし、現状の把握と必要な支援を行っています。

夏季休業中には以下の内容で実施しました。

(1) 御家庭（または卒業生）への連絡

卒業生の御家庭に電話をしました。健康状況や家庭での様子などを聞き取りました。

(2) 進路先への訪問

進路先を訪問しました。スタッフの方との話や活動の様子を見学し、卒業生の状況を把握しました。今後も引き続き、卒業生の生活が充実したものになるようにサポートをしていきます。

## 7 教職員施設見学

夏季休業中に教職員を対象にした施設見学会を開催いたしました。7月23日（火）は白鳥福祉館、25日（木）はスプラウト柴又へ行きました。

それぞれ職員の方から施設の理念や概要をお聞きした後に、実際に利用者の方が活動している様子や施設設備を見学させていただきました。参加した教職員は、見学を通して本校の児童・生徒が卒業後に進路先でどのように過ごすかイメージすることができました。また、職員の方と、学校を卒業する際にスムーズに移行支援を進めていくことが大切であるということも共有することができました。学んだことは授業や学校生活の中で児童・生徒に還元して、卒業後の進路につなげていきます。





## 8 地域との連携・報告

### 肢体不自由特別支援学校コーディネーター連絡協議会

東京都内の肢体不自由特別支援学校のコーディネーターが定期的集まり、各校の情報交換をしています。8月末に行われた連絡会では、「副籍」をテーマに話し合いました。副籍の良かった事例なども聞くことができ、今後の本校での副籍交流に活かしていきます。また、医療的ケアを含めての就学前施設との連携や各地区の行政（障害福祉課や教育委員会）との連携について話し合いました。地域によって福祉サービスや対応には違いがあることが分かりました。関係機関と連携を円滑にしていきます。

## 9 地域の施設情報

### 本校の卒業生も通所している、西水元福祉館の催し物です。

進路先の施設を知る良い機会となります。バザーや模擬店などを行うそうです。

（京成バス 西水元三丁目（または大場川水門）行き「幸田小学校」下車 徒歩5分）

### 西水元福祉館

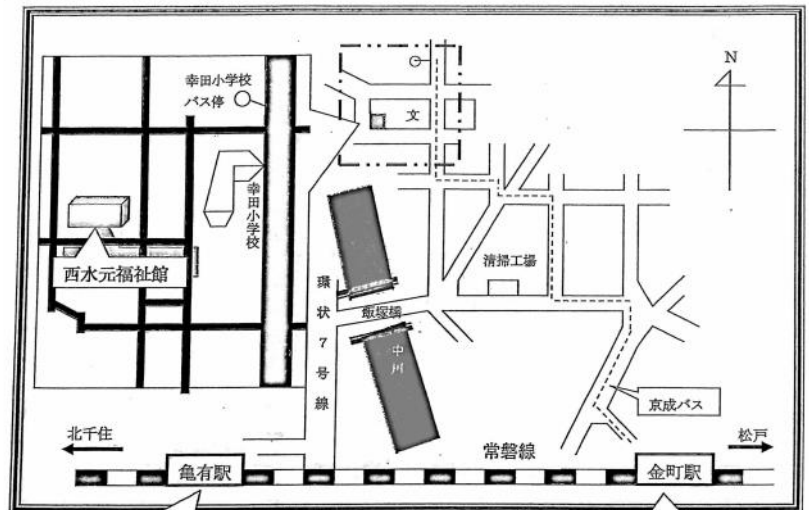
#### 「スマイルマルシェ」

日時：10月19日（土）  
10時30分～14時

施設：西水元福祉館

（生活介護・就労継続支援B型）

住所：葛飾区西水元3-11-1



「キャリア教育だより」はレターBOXへの配布を中学部・高等部B学習グループの授業に依頼しています。そのため、配布が発行日の翌日になる場合があります。